

火災・救急件数(11月末日現在)

◆火災 117件【前年比 +30件】

◆救急 18,847件【前年比 +745件】

期間中は、消防職員・団員が夜間パトロールを行います!

12月15日~31日まで

歳末特別火災予防運動実施中!

消すまでは 心の警報 ONのまま

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

—3つの習慣・4つの対策—

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対しない。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどを使用中、その場を離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎物品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所と協力体制をつくる。

早いもので、今年も残りわずかとなりました。消防局では毎年12月15日から31日まで、歳末特別火災予防運動を実施しています。日に日に寒さが厳しくなる冬に、空気乾燥し、一段と火災が発生しやすい時期でもあり、また、年末の慌ただしさに加えて注意力が散漫になり、ちよつとした不注意や油断が火災を引き起こす原因となつてしまいます。

「家の周りには燃えやすい物を置かない」「寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対しない」「調理中はコンロから離れない」など、普段からのちよつとした心がけに加



皆さんの大切な尊い命や、財産などを火災から守るために、火災予防にご協力をお願いします。



えて、暖房器具、やガスコンロなどの火の取り扱いには十分注意してください。

またお出かけ前やお休みにあつても、必ず火の元の点検をお願いします。



消防局代表電話の 応答方法について(お知らせ)

消防局の代表電話は、つぎのとおり音声ガイダンスによる案内となっています。

- ① が 予防課
- ② が 救急課
- ③ が 警防課
- ④ が 企画管理課
- ⑤ が 指令課
- ⑥ が 消防総務課
- ⑦ が 担当課が不明な場合(職員による応答)となっております。

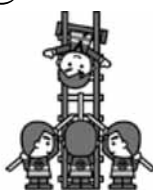
なお、ガイダンスの途中でも操作は可能となっております。

お手数をおかけすることになりますが、ご理解をお願いいたします。



お問い合わせ

TEL 3333・2111
(平日9時~17時まで)
(音声ガイダンス・6番 消防総務課)



内容

- 部隊観閲
- 消防功労者表彰
- 木やり、はしご乗り、まとい
- 消防音楽隊ドリル
- 特別救助隊訓練等

会場

大洲防災公園(大洲1丁目18番)
※ ご来場の際は、最寄の公共交通機関をご利用ください。

日時

平成26年1月11日(土) 9時30分~12時00分
※ 荒天時は10時から消防局5階ホールで式典のみ行います。
(当日の開催情報は、消防局テレホンガイドで午前6時からお知らせします。)
TEL 3333・3636

新春恒例
市制施行80周年記念
市川市消防出初式
平成26年1月11日(土)に
大洲防災公園にて開催します!

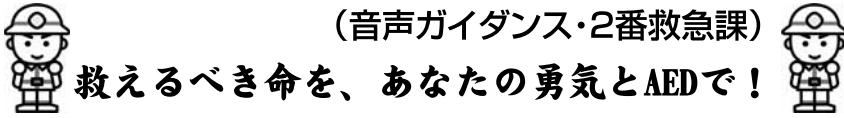


救命講習会のご案内

あなたに「救える命」があります

- 1.受講対象者**
市内在住、在学、または在勤で中学生以上の方
- 2.講習内容及び日程**
 - ①普通救命講習(成人に対する心肺蘇生法を練習します。)
 - 平成26年1月16日(木)9時~12時 定員30名
 - 平成26年1月26日(日)9時~12時 定員50名
 - 平成26年1月30日(木)9時~12時 定員50名
 - ②外傷に対する応急手当講習
 - 平成26年1月21日(火)9時~12時 定員30名
- 3.講習場所**
市川市消防局5階ホール(八幡1-8-1)
- 4.申込み方法**
 - ①、②ともに平成26年1月6日(月)9時から、電話にて受付を行います。定員に達し次第終了となります。
 - ※受付時間は、平日の9時~17時までとなります。

5.申し込み先
消防局 救急課 TEL333-2111
(音声ガイダンス・2番救急課)



救急救命士のワンポイントアドバイス

~インフルエンザにご注意下さい~

冬は空気が乾燥し、インフルエンザが流行する季節です。インフルエンザはインフルエンザウイルス(A型、B型、C型)の感染によって起こる病気です。インフルエンザに感染すると、38℃以上の高熱や筋肉痛などの全身症状が現れます。気管支炎や肺炎を併発しやすく、脳炎や心不全になる場合もあります。インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。日本では、例年12月~3月頃に流行することが多いです。

【インフルエンザの予防法】
インフルエンザを予防する方法としては、以下が挙げられます。

【流行前のワクチン接種】
インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者や基礎疾患のある方など、重症化する可能性が高い方には効果が高いと考えられています。

【咳エチケット】
インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発せられる水滴による飛沫感染です。マスクをするなど、普段から咳エチケットを心がけましょう。

【外出後の手洗い等】
インフルエンザに限らず接触感染を感染経路とする感染症対策の基本です。

【適度な湿度の保持】
室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50~60%)を保つことも効果的です。

【バランスのとれた栄養摂取】
体の抵抗力を高めましょう。

【人混みや繁華街への外出を控えましょう。】
インフルエンザが流行してきたら、特に高齢の方や妊婦、基礎疾患のある方は人混みや繁華街への外出を控えましょう。

インフルエンザにかかってしまった場合は、医療機関を受診し、安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠、水分を十分にとることが大切です。

職場を守る消防隊
自衛消防操法大会 開催

10月8日(火)稲荷木消防訓練場において、平成25年度事業所自衛消防操法大会が行われました。

この大会は、市内各事業所の自衛消防隊員が消火器の使用と屋内消火栓設備の操作技術及び実践的な初動対応を身につけ、火災等の災害発生時に迅速かつ的確に対応できる自衛消防体制の確立を図ることを目的に開催されているものです。

今年も各事業所から、24チーム(72名)の自衛消防隊員のみなさんが出場し士気旺盛に日頃の訓練成果を存分に発揮していました。大会結果については、次のとおりです。



最優秀賞 京葉瓦斯(株)チーム(男子)

- 最優秀賞 京葉瓦斯(株)(男子)
 - 優秀賞 東洋合成工業(株) 市川工場(男子)
 - 優良賞 TDK(株)テクニカルセンター(男子)
 - 敢闘賞 市川市農業協同組合(混成)
 - 努力賞 市川市役所(男子)A 他19チーム
- 大会に参加された事業所のみなさん、大変お疲れ様でした。

もうすぐお正月
お餅などによる
窒息事故に注意!



※窒息事故を防ぐポイント

- 食(食べ物)による窒息事故は、一年を通して発生していますが、これから迎えるお正月に餅料理を食べるといふ日本の食文化のためか、この時期にお餅のどに詰まらせて窒息するという事故が増加します。特に多いのが、噛む力や飲み込む力が弱くなり、詰まりかけたときにむせる反応が弱くなつてきた高齢者による窒息事故です。
- また、最近ではお餅ばかりでなく、お肉、こんにゃく、パン、ゼリーなど様々な食べ物での窒息事故も発生しています。
- お餅や肉片等は、小さく切つて食べやすい大きさにしましょう。
- お茶や水を飲んでのどを湿らせるなど、水分と一緒に食事を摂りましょう。
- 急いで飲み込むことなく、ゆっくり噛んで食べるようにしましょう。
- 食事は1人でなく、家族の方などと一緒に摂るようにしましょう。



※チョークサイン

窒息を起こし、呼吸ができなくなったことを他の人に知らせるサイン

チョークサイン※を出している時、声が出せない時、顔色が真っ青になった時などは、異物(食物など)による気道閉塞が疑われます。このような時は、まず咳をすることが可能であれば咳をさせ、吐き出させます。咳もできずに窒息している時は、背部叩打法(はいぶごうだほう)を行いましょう。

【背部叩打法の実手順】

- 1 ものを詰まらせた人(以下「傷病者」という)が立っているか座っている場合は、やや後方から片手で傷病者の胸もしくは下あごを支えて、うつむかせます。傷病者が倒れている場合は、傷病者を手前に引き起こして横向きにし、自分の足で傷病者の胸を支え、片手で傷病者の顔を支えます。
- 2 もう片方の手の付け根で傷病者の肩甲骨と肩甲骨の間を強く4~5回叩きます。
- 3 口の中を見て異物が出てきたら取り除きます。

